

『アルコールランプ使用上の注意』

1. 燃料用アルコールのみを使用して下さい。
 2. アルコールの容量は、瓶の肩口以下にする。入れ過ぎますと、瓶の口元からランプの芯立（ガイシ）を通り沁み出し、引火する事があります。
 3. ランプの芯は、芯立（ガイシ）より5ミリ以上出さないで下さい。出し過ぎますと、余分なアルコールが気化せず流れだし、引火する事があります。
 4. アルコールランプの消化の時、フタをかぶせて火を消しますが、そのままの状態にしておきますと、フタの内部にガスが溜まり、爆発してフタを飛ばすことがありますので、火を消した後、フタを天地逆にしガス抜きをして下さい。その後必ずフタをかぶせてください。
 5. アルコールランプ硝子瓶本体にワックスなどの引火しやすい物を付着したままにしないで、常時清潔にしてご使用下さい。
 6. 可燃性のものや燃えやすいものの近くでは、アルコールランプを使用しないで下さい。引火する恐れがあり、とても危険です。
 7. 燃料が少ない（目安：3分の1以下）とアルコールの蒸気と空気の混じった可燃性ガスが生じ引火、爆発の恐れがあります。
- ※ ランプ本体はセットのみの販売となりますが、芯立（ガイシ）と芯は1個（本）より販売しております。

製造元 株式会社 堀内製作所

〒132-0021 東京都江戸川区中央4丁目21番6号